

# 2015(平成27)年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会 みどりの森

## 1. 理念・方針

### (1) 法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するためお互いにメリットのある関わりを築いていく。

### (2) コンセプト

地域のニーズを取り入れた生産活動を行いながら、地域の活動に参加し、施設利用者の理解に繋がるよう啓発していく。

### (3) 基本方針

#### ①地域の方々と交流できる行事等を開催すると共に、地域の行事にも積極的に参加し、良好な関係作りを進めていきます。

・バザー・運動会などに参加し、利用者の顔や人懐こい性格を知ってもらえた

#### ②生産活動の充実を図ります。

・特性を踏まえた作業種・工程を用意し作業の幅を広げられるよう工夫し、円滑に進められた。今後自主製品が軌道に乗るようにしたい。

#### ③継続して通所できるように、健康の維持・増進と体力をつけられるように努めます。

・健診結果を家庭や本人に伝達し、必要な受診や施設での運動を提案し、またウォーキング・ストレッチ等、各自の体力に応じた運動の機会を提供した。

#### ④法人内の施設や関係機関との情報交換を行い、法人の組織としての強化に努めます。

・合同職員会議で他施設の職員と話せたが、今後Facebook・HPなど、法人内の職員にもっと日常的にみてもらえるようにしたい。

#### ⑤第三者評価を実施し、事業に反映しより良いサービスを提供します。

・28年度に実施予定

## 2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）  
(2) 利用定員 31名（平成27年度利用者数34名）  
(3) 開所年月 平成21年4月  
(4) 施設規模 敷地面積  
延床面積 178.86㎡  
建物構造 鉄骨造り（地上2階1階使用）  
賃貸区分 民間より賃貸

## 3. 職員構成

### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	4名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名 ※
支援員（非常勤職員）	5名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	3名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	13名

### (2) 嘱託

医師（4回／年）	1名 ※
看護師	0名
理学療法士（4回／年）	1名
作業療法士	0名
合 計	2名

※ 支援員と兼務

## 4. 利用者状況

### (1) 障害程度

	1度	2度	3度	4度	未定	合計
愛の手帳	1名	12名	15名	6名	0名	34名
身障手帳	1名	2名	0名	1名	0名	4名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名

(2) 年齢構成 (平均年齢34.4歳)

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
男	0名	11名	4名	7名	1名	0名	23名
女	1名	4名	4名	1名	0名	1名	11名
合計	1名	15名	8名	8名	1名	1名	34名

最低年齢 男…20歳 女…19歳 最高年齢 男…59歳 女…74歳

平均年齢 男…33.4歳 女…33.1歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	清瀬市	杉並区	合計
32名	1名	1名	34名

(4) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末数	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	
延べ日数	748	782	748	782	782	748	782	748	782	782	714	782	9180
延べ人数	713	730	699	699	707	665	713	672	713	681	667	723	8382
出勤率(%)	95.3	93.4	93.4	89.4	90.4	88.9	91.2	89.8	91.2	87.1	93.4	92.5	91.3

## 5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:30～9:00	朝礼・ウォーキング・ストレッチ
9:00～12:00	作業
12:00～13:00	昼食・昼休み
13:00～15:30	作業
15:30～15:45	清掃
15:45～16:00	終礼・帰宅

(2) 土曜日

8:30～9:00	朝礼・ストレッチ
9:00～11:20	作業
11:20～11:30	作業片付け
11:30～12:00	昼食・終礼・帰宅

## 6. 重点目標

(1) 地域住民と交流できる場面を活用し、地域との良好な関係を築く。

- ①地域や自治会主催の行事に積極的に参加する。(運動会・清掃美化・Tボール試合等)  
・諏訪町運動会、Tボール大会、白十字フリーマーケットの他、秋津子どもまつり、

- 高齢者のふれあいカーニバルにも参加でき、少しずつ声をかけられるようになった。
- ②施設の啓発のため、定期的に広報誌（みどりの森たより）を配布。又、掲示板を活用し情報発信していく。
- ・利用者が便りの作成に関わり、一緒に作っている意味あるものとして家庭に認めてもらっているように感じた。来年度、掲示板はもう少しこまめに内容を入れ替えて出していきたい。
- ③地域の関係団体と連携しながら協力体制を取る。
- ・社協等に協力を仰ぐ機会が多かった。バンドでの貢献もできた。

## （２）健康・衛生

- ①毎月一回、第３火曜日に市民スポーツセンターを利用し体を動かす。又、昼休みを使いＴボールの練習を行なう等、体を動かす機会を多くする。
- ・リレーや玉入れなど新たな運動を取り入れ、利用者が楽しんで体を動かしていたが、昼休みはダンスが主になっておりＴボールの練習はできなかった。
- ②出勤後、作業開始前に利用者の個々にあわせ、地域周辺をウォーキングする。
- ・短距離グループではウォーキングの他機能維持のための簡単な運動を実施した。
- ③定期健康診断・歯科検診・感染症予防注射・歯磨き指導・体重血圧測定を行うなど健康状態を把握し、家庭と情報の共有を図り、必要に応じて医療につなげる。
- ・実施できた。次年度は乳がん検診など早期発見に努めたい。
- 定期健康診断（なごみの里B型事業所にて）白十字病院 8/4  
 インフルエンザワクチン接種 むらせ医院 奥平Dr 11/5  
 歯科検診 折笠Dr. 橋本Dr 12/3  
 歯磨き指導 多摩小平保健所歯科衛生士による 12/7  
 嘱託医相談 内科（むらせ医院 奥平Dr）5/14・9/10・12/10・2/

4

理学療法（栗原PT） 6/2・8/29・11/12・2/27・

体重・血圧測定 月初に測定。結果をまとめ各家庭に配布した。

- ④定期健診のほかにアレルギー検査を実施し、検査結果を基に個々に対応する。
- ・費用が掛かり過ぎて全員は難しく、家庭の判断となった。また個々に対応する場面が少なかった。
- ⑤ノロウイルス等の感染症予防のため、定期的に消毒し衛生環境を整える。
- ・担当曜日を改めて話し合い変更し、きちんと行えた。
- ⑥理学療法士の専門的アドバイスに基づき、ストレッチや身体機能の維持向上を図る。
- ・個人に合わせたストレッチを個別支援に活かしている。

## （３）家庭・地域生活

- ①社会生活を送る上で個々に必要な情報や社会資源の活用方法を継続的に提供していく。

・家庭からの要望があった場合の他家庭の状態が変化した時など個々に提供し、また他機関につなげる事ができた。

②利用者個々のニーズに即して継続して通所できるよう、家庭と相談しながらサービス利用時間の計画をたて実施していく。

・個別に家庭と連絡を取りあい、個別面談で家庭の声を聴いて日課にとり入れた。

#### (4) 作業・就労活動

##### ① 稼働作業種目

	受注・納品先	作業内容	稼働日	参加者	26年度収入	27年度収入
清掃事業	西武・武蔵野パートナーズ	中央公園清掃	月9回	8名	761,800	739,825
	白十字ホーム・ハトホーム	施設内の草取り	月6回	8名	203,400	53,400
受託事業	(福)平成の里	封入・シール貼り	随時	全員	1,353,462	1,451,833
	(株)新日本包装	箱折り・組み立て	随時	全員	1,034,841	198,538
	(株)プロメディア	封入・シール貼り	随時	全員	438,336	383,606
	(株)八基通商	食品包装	随時	全員	59,756	20,290
	(株)新光	ダンボール組立て	随時	全員	25,000	79,000
	(株)Eネクスト	封入	随時	全員	154,700	312,967
	(福)トーコロ青葉他	封入	随時	全員	0	51,160
その他事業	市内・近隣地域	古紙・リサイクル品回収	週2～3回	8名	1,222,474	1,339,815
	ミニバザー	リサイクル販売	月2回	8名	581,571	569,175
					5,835,340	5,199,609

##### ② 工賃支払実績

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	303,249	9,477	13,500	3,570	40,860
5月	356,000	10,471	14,770	3,880	36,320
6月	335,530	9,869	13,920	1,900	38,590
賞与	373,000	10,970	16,000	5,000	
7月	347,560	10,222	14,800	1,990	38,490
8月	345,930	10,174	15,090	1,980	40,860
9月	332,170	9,770	14,300	1,920	36,320
10月	348,830	10,260	15,260	3,640	39,158
11月	368,000	10,824	15,970	3,100	39,398
12月	392,890	11,556	17,170	2,780	41,715
賞与	358,000	10,529	17,000	5,000	
1月	470,490	13,838	20,360	4,520	34,763
2月	392,690	11,550	17,760	2,180	39,348
3月	434,600	12,782	18,600	2,350	
合計	5,158,939	113,397	234,220	19,650	425,822

平均	429,911	12,644			
----	---------	--------	--	--	--

※パート収入については本人に全額支給

- ②個々の特性や希望を取り入れ作業種を設定し、作業能力を伸ばし働く喜びを感じとれるように支援する。
- ・苦手な事にもチャレンジし「できる」喜びを感じてもらえた。より丁寧に関わると、個々の就労に対する意識を伸ばせると感じられた。
- ③自主製品作りに繋がるように裂き織りの作業の取り組みを始める。
- ・裂き織りがマフィンに変わった。今後関われる利用者をもっと増やす事が課題。
- ④業者との安定した関係を継続し、工賃収入が安定できるようにする。
- ・連絡を密にし、お互いのニーズに合致した受注量を調整できた。
- ⑤ニーズに応じて短時間雇用の開拓・支援（フォロー）を行なう。
- ・こちらの思いだけではなかなかうまくいかず、開拓はできなかった。

#### (5) 給食

- ①楽しく食べることを基本とし、選択・グループ別給食のメニューはできるだけ利用者の希望を取り入れ充実する。
- ・自治会で話し合うなど希望を聞き取り活かす事ができた。今後一人でカップラーメンを作る、買い物をするなど家で活かせることも考えたい。
- ②自分たちで栽培した野菜を給食に取り入れ、季節感を味わう。
- ・スイカ、とうもろこし、小松菜、ミニトマト、じゃがいもを取り入れた。今後収穫した利用者に報告をしてより意識付けたい。
- ③給食会議を毎月開き、課題や問題点を検討し食の充実を図る。
- ・実施でき、利用者や職員の意見の反映も見られた。今後食堂の椅子の変更、テレビの設置など環境を工夫したい。
- ④個々の身体状況に配慮した（アレルギー対応等）調理方法で食事提供をする。
- ・アレルギー他、刻み食など対応できた。また食事量に対する対応を行った。
- ⑤栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン			
						A	B1	B2	C
計画	775Kcal	21.1 g	446 g	20.7 g	261 mg	299 $\mu$ g	0.4 mg	0.5 mg	38 mg
実績	743Kcal	23.8 g	427 g	21.5 g	194 mg	429 $\mu$ g	0.7 mg	0.5 mg	63.8 mg

## (6) 自治会活動

①係活動場面やグループでの相談場面を活用し、自分の意思（要望等）を発言したり、他者の発言を聞く事が出来るように支援していく。

・一人ひとり発言する場面があり、普段発語しない人が皆の前で話すことが出来た。

## (7) 行事

### ① 年間行事

日付	内容	場所	目的	人数
4/4	お花見ウォーキング	みどりの森	新入所者との交流、体力増進	34名
5/10	東村山子どもまつり	秋津東小	バンド演奏発表の場・地域啓発	6名
5/30	保護者懇談会	みどりの森	保護者との交流・施設運営に対する理解を深める	63名
5/26	グループ外出「動物園」	上野動物園	交通機関の利用・金銭授受等個々の目標の実行	7名
6/14	Tボール大会	化成小 校庭	地域交流。親睦を深める	40名
6/18	G外出「ライオンキング」	劇団四季(浜松町)	非日常の体験を通して各自の目標を達成する	7名
7/8~ 10	宿泊旅行「青森」	青森・奥入瀬方面	青森の自然・文化・伝統を体感し、各々がテーマを持って集団生活を過ごす	44名
8/8	みどりの森暑気払い	みどりの森	利用者・保護者・地域の協力者との交流の機会	54名
8/20	ミュージカルショー観劇	府中の森芸術劇場	ミュージカルを楽しむ	4名
8/26	G外出「ドラえもんミュージアム」	藤子Fミュージアム	ミュージアム見学を通し各自の目標を達成する	8名
9/6	共催バザー	市民センター駐車場	親の会、保護者、他事業所との交流。	40名
9/12	デザート作り「フルーチェ」	みどりの森	フルーチェ作り	39名
9/13	諏訪町運動会	化成小校庭	地域活動参加、運動を楽しむ	38名
9/24	G外出「ドラえもんミュージアム」	藤子Fミュージアム	非日常の体験を通して各自の目標を達成する	12名
10/25	白十字フリーマーケット	白十字ホーム	バンド演奏にて参加	9名
11/3	共催運動会	八坂小学校	親の会、保護者、他事業所との交流。	30名
11/10	G外出「新大久保」	新大久保周辺	非日常の体験を通して各自の目標を達成する	7名
11/28	デザート作り「ホットケーキ」	みどりの森	ホットプレートを使ったおやつ作り	35名
11/29	諏訪町ふれあいカーニバル	社会福祉センター	バンド演奏参加。自主製品と雑貨の販売	10名
12/26	クリスマス忘年会	みどりの森	1年を振り返り、ねぎらい、楽しむ	46名
1/18	成人を祝う会	中央公民館	卒業後の節目を祝う	30名
1/20	グループ外出「原宿」	原宿周辺	非日常の体験を通して各自の目標を達成する	8名
1/30	施設まつり	みどりの森	地域交流と相互理解。バザー一品等販売	42名
2/18	池袋防災館 防災体験	池袋防災館	毎月の避難訓練をより実用的に	48名
3/11	日帰り旅行「沼津方面」	静岡県沼津方面	保護者・利用者・職員の交流	54名
3/26	納会	みどりの森	1年間の総括	65名

②クラブ活動（隔月実施） 5/22、7/31、9/18、11/20、1/15、3/18

種目	主な活動場所	活動内容
絵画工作	みどりの森食堂	ガラスの壁面の絵画、リース作り、トースト絵画、卵の殻の絵、アクセサリ作り
軽運動	スポーツセンター・公園等	Tボール、ウォーキング、
音楽	みどりの森作業室	バンド演奏、生演奏カラオケ
ダンス	自治会館・集会所・福祉センター等	自由ダンス

## 7. 防災訓練

### (1) 防災

- ①災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき月1回防災訓練を実施する。
  - ・月1回実施。消防署立ち合いの効果訓練に参加した。また池袋防災館にて防災体験実施（2/18）
- ②地域の関係機関・福祉協力員・地元自治会と連携し、非常時に相互支援が出来るような協力体制をとる。
  - ・体制はできているが実施することはなかった
  - ・防災設備点検（株）テクノコーポレーション 4/9 10/14

### (2) リスクマネジメント

- ①事故対応マニュアルを活用し、迅速に対応できるように努める。
  - ・各車にマニュアルを載せ、事故に備えた。
- ②リスクマネジメントに関し職員間で情報共有し定期的にリスク・（ヒヤリハット）の再確認を行なう。
  - ・場面でのヒヤリハットについては日々の打ち合わせを中心に事業所内で共有し話し合いを進めた。
- ③事故防止チェックリストを活用し、施設外活動等の事故防止に継続して取り組む。
  - ・チェックリストを活用することはなかった。

## 8. 地域との交流

- ①地域の資源回収・ミニバザーなどの場面や日常的な関わりの中で挨拶をする等、良好な関係を築き、地域生活が充実できるようにする。
  - ・定期開催でき、地域の方の楽しみになっている。担当を二人にすることで来訪者や利用者の対応ができるようになった。
- ②地域の行事に積極的に参加していく。（運動会・スポーツ大会・防災訓練等）
  - ・諏訪町運動会、ふれあいカーニバル、Tボール大会、秋津子どもまつりやフリーマーケットバンド参加を行った。
- ③地域の環境美化に自主的に取り組み地域貢献する。
  - ・ごみ拾いなど、不定期に行った。公園清掃や回収と同じように曜日や時間を決めて定着した活動をしたい。



- ④施設理解に繋げるための情報を発信し、交流の場を提供する。
  - ・ 掲示板でまつりなどの宣伝に努めると共に地域懇談会や自治会の集まりでチラシを配布、自治会の掲示板も利用させて頂いた。
- ⑤地域の農家の方に指導を仰ぎながら農作物の収穫で喜びが得られるようにする。
  - ・ 収穫して販売するほか、給食に利用し、わかりやすく説明しながら提供した。

## 9. 実習生の受け入れ

- (1) 地域の特別支援学校・在宅者の受け入れをする。

清瀬特別支援学校より 2名 春・秋

- (2) 大学や福祉養成機関からの実習を受け入れる。

- ①卒後の施設入所に向けた実習を受け入れ、体験により将来の進路選択に繋がる機会にする。(夏休みなどを利用した任意実習も柔軟に受け入れる)
  - ・ 任意実習実施なし
- ②大学生や福祉専門学校の学生の実習を受け入れ、将来の福祉現場で活躍できる機会を提供する。
  - ・ 市立2中より 2日間 5名                      市立4中より 2日間 2名

## 10. 父母会、親の会との連携

- (1) 父母会

- ①毎月1回保護者会を開き、施設に対する理解や協力体制が取れるようにする。
  - ・ 毎月保護者会かそれに代わる行事を実施。
- ②家族・利用者・職員が一体でコミュニケーションが図れる行事を開催する。
  - ・ 暑気払いには保護者の方に参加いただき共に楽しむことができた
- ③施設たよりを月一回発行し情報提供する。法人HP等を活用する。
  - ・ 月末に発行。利用者にメニュー作成を任せることで、やりがいにつながった。
- ④よりよい支援を実施するため(健康面の管理も含め)家庭と情報交換を密に行なう。
  - ・ 個々に連絡帳や電話、面談や行事、保護者会を利用して情報交換し、通院につなげることが出来た。

- (2) 親の会

- ①山鳩会行事部会を中心に双方の連携を図り行事等を円滑に進めていく
  - ・ バザーや運動会などの行事で連携することができた。

## 11. 職員研修

- (1) 外部・内部研修

- ①福祉職員としての専門分野の知識や技術を習得し、現場実践に活かす。
  - ・ 研修での結果を発表、問題提起を行い結論まで話し合う事ができた。

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
全体職員研修	4月2日	社会福祉法人山鳩会	なごみの里就労継続B型事業所	全員
福祉職員職務階層別新任職員研修	6月2日～3日	東京都福祉人材センター研修室	東京都社会福祉保険医療研修センター	大久保亜弓
福祉職員職務階層別中堅職員研修	7月28日～29日	東京都福祉人材センター研修室	東京都社会福祉保険医療研修センター	柳葉ひかり
福祉施設に求められるマイナンバー制度の理解と対応	9月1日	東京都福祉協議会	国立オリンピック記念青少年総合センター	真崎ひろみ
全体職員研修	10月1日	社会福祉法人山鳩会	なごみの里就労継続B型事業所	全員
食品衛生実務講習	11月5日	多摩小平保健所	小平市文化交流会館(ルネ小平)	岩崎豊子
依存症問題を抱えた家族の理解と対応	11月6日	多摩小平保健所	多摩小平保健所	牛越拓生
窃盗癖のあるケースとの関わりを通して地域の連携を考える	11月30日	多摩小平保健所	多摩小平保健所	柳葉ひかり
ジョブコーチ養成研修	2月5日～10日	株式会社Notoカレッジ	大妻女子大学多摩キャンパス	大竹正史
身体障害児・者のライフステージに沿ったリハビリテーション	2月13日	社会福祉法人いずみ	東村山市役所北庁舎	大竹正史
食で広がる輝きネットワーク	2月26日	東京都福祉協議会	研究社英語センター	柳葉ひかり
障害児・者とのコミュニケーション技術研修会	3月12日～13日	全国障害者総合福祉センター	全国障害者総合福祉センター	大久保亜弓

## 12. 会議

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回/月	行事实施、C対応等について
評価会議	2回/年	アセスメントの見直し
給食会議	1回/月	委託業者への希望、課題等
ケース会議	3ケース/月	ケース個々について
生活・作業場面会議	1回/月	
リスクマネジメント会議	1回/2月	ヒヤリハットを含めたリスク軽減
個別支援計画会議	2回/年	各ケースの支援計画について

## 13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

### (1) 苦情解決

- ①規定に基づき、問題が発生した場合は親切丁寧迅速に対応し問題解決にあたる。

・苦情 1件

②第三者委員を設置し対応に当たる。

(2) 個人情報保護

①規定・個人情報提供同意書に基づき、個人の情報を提供する際は慎重に取り扱い、データの管理を適切且つ安全にする。

・施錠可能な書庫に保管するなど管理を徹底できた

(3) 権利擁護

①利用者的人格を守り、利用者の主体性を尊重した支援を行う。

(4) セクシャルハラスメント防止

①施設内に男女各1名ずつ担当者を設け、防止・対応に当たる。

苦情解決

	氏 名
責任者	真崎ひろみ
担当者	牛越 拓生
第三者委員	赤木 ふき子

セクシャルハラスメント

	氏 名
責任者	真崎 ひろみ
担当者（男性）	大竹 正史
担当者（女性）	柳葉 ひかり